

大山町民総健康づくり運動

「健康」に関する住民アンケートの結果をお知らせします

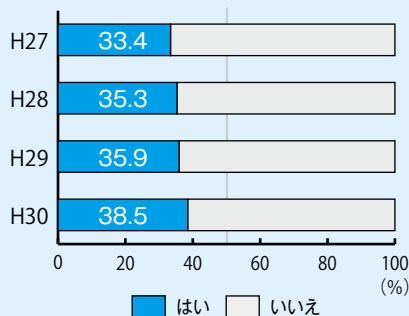
大山町・筑波大学（株）カーブスジャパン（平成30年度調査より）

大山町では、平成27年度～令和元年度の5年間（全5回）、毎年40歳から74歳の1,100人（男性600人、女性500人）を無作為抽出して、健康に関するアンケート調査を行っています。この調査は町やカーブス大山町健康センターの取り組みが、健康意識の向上や医療費等の低減にもたらす効果を検証するものです。今年度が最終年度です。

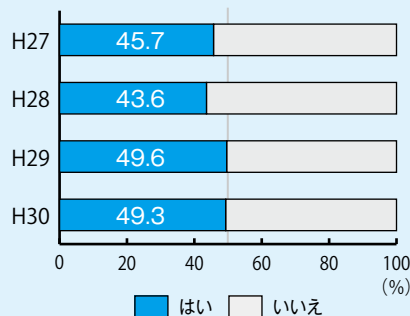
今回は、平成30年度に実施した結果（単純集計）を一部抜粋してお伝えします。



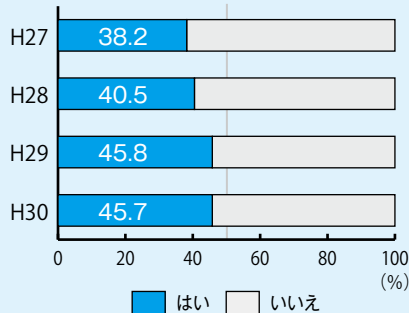
自分の健康を保つために必要な運動ができている



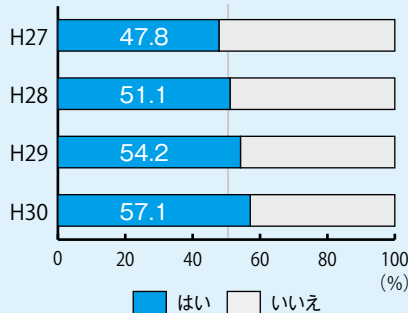
運動や食生活等の生活習慣を改善しはじめている、取り組んでいる



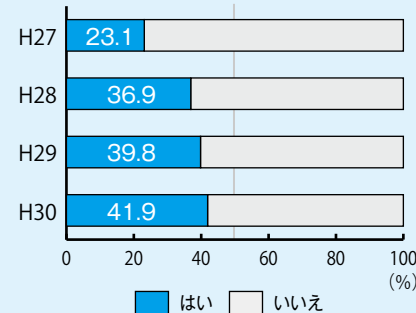
日常生活で歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している



健康的な生活を送るために自分なりにいろいろな工夫をしている



1日30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している



調査にご協力いただき、
ありがとうございました。

対象者 1,100人（平成30年度）

回答者 752人
（男性391人、女性361人）

回答率 68.4%

出典：株式会社つくばウェルネスリサーチ
「鳥取県大山町における健康づくり事業検証」単純集計報告書（平成31年3月）

◆問い合わせ先
健康対策課

☎0859・54・5206

平成27年度～平成30年度の経年の変化をみると、運動習慣のある人の増加、健康的な生活の工夫をしている人の増加がみられ、健康意識へのよい変化がみられています。

今後さらに結果を分析し、大山町の健康づくり施策に活かしていきます。